

受講
無料

障がい児保育対応力向上研修

園に発達が気になる子、グレーゾーンの子はいませんか？

どのように保護者を
サポートしたらいいのだろう
適切に接することで
子どもの健全な発達に
力になりたい



地域の支援制度や
他の施設の状況、
専門の相談窓口や
支援機関について知りたい

研修 目的

保育施設における障がい児（「気になる子」を含む）の受入れは年々増加しており、保育現場で様々なお悩みを抱えている方々も多いのではないのでしょうか。福岡県では、そのようなお悩みを少しでも解消できるよう、保育所等で勤務する保育士の方などを対象に、障がい児に対する理解や保護者対応など、実践的な障がい児保育の対応力向上を目指した研修を実施します。障がい児の受入れ経験の有無に関わらずご参加いただけますので、この機会にぜひご参加ください。

受講対象者

定員：50名/回 ※会場詳細は裏面をご参照ください。

福岡県内（福岡市・北九州市・久留米市を除く）の認可保育所、保育所型認定こども園、幼保連携型認定こども園、地域型保育事業所で勤務している保育士、看護師、保健師、助産師、准看護師

開催地区・日程

①筑豊会場 9月 3日（火） ②福岡会場 9月 4日（水）
③北九州会場 9月13日（金） ④筑後会場 9月28日（土）

研修カリキュラム

時間	形式	内容
9:30～11:30	講義	発達障がい・知的障がいの理解、行動特性、子どもの心理状態の把握
11:30～12:30	演習	グループディスカッション 事例①障がい児の対応について 事例②障がい児の保護者の対応について
12:30～13:30		昼休憩
13:30～16:30	演習	ロールプレイ 保育所等の障がい児支援に係る事例理解と対応方法
	質疑 応答	
	講義	指導計画と記録の活用、社会資源の活用

講師：九州産業大学 人間科学部子ども教育学科 准教授 阪木 啓二氏（福岡会場・北九州会場）
中村学園大学 教育学部児童幼児教育学科 講師 恒賀 康太郎氏（筑後会場・筑豊会場）

※研修カリキュラムの時間・内容等は一部変更になる可能性がありますのでご了承ください。

下記URLにアクセス、または、二次元バーコードを読み取りお申込みください。

申込時にPCやインターネット環境が無い場合は下記問合せ先へご連絡ください。

申込フォーム

<https://hokenfukushi.or.jp/form/spu06/>

申込期限

令和6年8月5日（月）17時



施設長または事業所の長が受講希望者を取りまとめてお申込みください。

【主催】福岡県 【実施機関】一般財団法人保健福祉振興財団

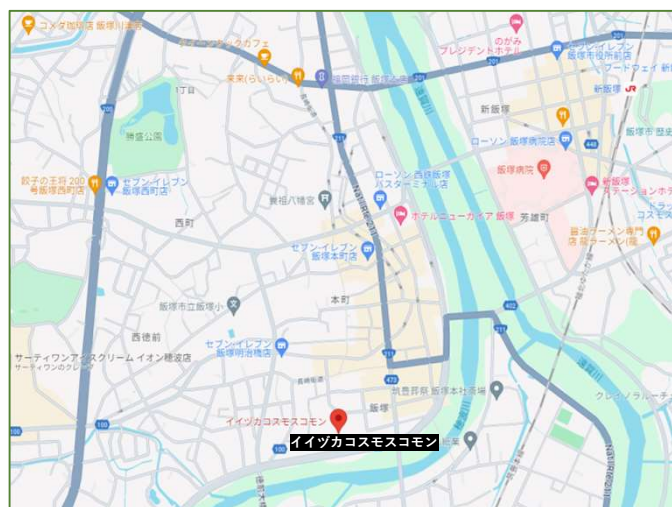
研修 概要

申込 方法

会場一覧

①筑豊会場 9月3日(火)

飯塚市文化会館イヅカコスモスモン
(飯塚市飯塚14番66号)



②福岡会場 9月4日(水)

南近代ビル 7階 8号会議室
(福岡市博多区博多駅南4丁目2-10)



③北九州会場 9月13日(金)

毎日西部会館 2階 会議室
(北九州市小倉北区紺屋町13番1号)



④筑後会場 9月28日(土)

久留米シティプラザ 5階 会議室
(久留米市六ツ門町8-1)



【申込・問合せ先】

一般財団法人 保健福祉振興財団 福岡支部

福岡県保育所等に勤務する職員等を対象とした障がい児保育対応力向上
研修及び医療的ケア研修係

TEL 092-433-6552 FAX 092-433-6553 (土日祝日除く 9:00~17:30)

〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル5階 <https://www.hokenfukushi.or.jp>